

JA北九の「今」を届ける広報誌

JAだより

# またまきゅう

つなく、はぐくむ、あなたの未来へ。JA北九

2025

1

Vol.183

1月の訪問日

 27(月)

 28(火)

 29(水)

# 謹賀新年!

02・03 新年のごあいさつ ▶

代表理事組合長 **森 克己**

JA北九農事組合 組織運営委員会委員長 **入江 勝**

女性部 部長 **松本 すが子** / 青年部 部長 **田中 悠介**

10 特集 ▶ 地域に根ざした活動で、農業と地域を支える 三浦雅純さんにインタビュー

11 特集 ▶ お祭り特集



2025

# 新年のごあいさつ

## 食と農を通じた組合員との 関係強化と協同組合の役割発揮

代表理事組合長  
**森 克己**



組合員、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルスの影響が収束へと向かう一方で、気候変動や地政学的リスクが農業や経済に多大な影響を及ぼしました。特に、エネルギー価格や物流コストの高騰、物価上昇が家計や経営を直撃し、多くの方がその対応に迫られた年でした。さらにデジタル化の進展や人手不足の深刻化もあり、私たちはこれらの変化に迅速に適応する力を試される時代を迎えています。このような社会情勢の中、JAとして地域に根ざした支援を行う必要があると感じております。

さて、農業を取り巻く情勢は、農政の憲法ともいえる「食料・農業・農村基本法」が、制定から約25年ぶりに改正されました。生産資材の高止まり、農畜産物の価格低迷、気候変動による自然災害の多発化に加え、農業者の激減が深刻化する等、様々な課題が山積みする中で、今後は次期「食料・農業・農村基本計画」において、改正基本法

を踏まえた政策が具体化されるという重要な局面を迎えます。このような状況下、「食料安全保障の確保に向けた基本政策の確立と農業関連予算の大幅な増額」「改正基本法をふまえた基本計画の実効性確保」「農特産物の適正な価格形成の実現と国民の理解醸成・行動変容」の実現に向けて地方公共団体・企業等、JAグループ内外と連携して今後もその役割を発揮していく必要があります。

JAグループ福岡では、3年に1度の第44回JA福岡県大会を開催し、2030年ビジョンである「農業を強く、元気に、もつと身近に」組合員の想いを実現できるJAへ「向かってめざす方向」としました。その重点事項「農業者の所得増大の実現による持続可能な地域農業の確立」「豊かであらうしやすい地域社会への貢献」「地域農業の確立と地域社会に貢献できる経営体制の確

立」を柱とし着実な実践に向け取り組んでいくことが大会で決議されました。

当JAにおきましても、このJAグループ福岡の中期方針を受け、地域農業と組合員の皆様の発展に寄与するための中期三カ年計画を策定します。「組合員が求めるものはなにか」「JAは何をするべきか」「JAがやるべき姿はなにか」を計画策定に盛り込んでいきます。また、将来にわたり組合員の皆様に貢献するための安定した収益確保ができる改革を行うべく「持続可能なJA経営体制の確立」へ向け、着実に取り組んでいきます。この改革は、伸ばす事業（成長戦略）と効率化する事業（効率化戦略）の計画を策定して実施していきます。事業を効率化するにあたり組合員の皆様には、ご迷惑をおかけするとは思いますが、何卒ご理解の程よろしくお願い致します。今後も組合員の皆様の声を真摯に受け止め、地域農業とともに強く生きていくJAを目指してまいります。

結びに、今後も「JAの第一義は、農家組合員と向き合うこと」という信念のもと、役員一同一丸となつて改革に取り組んでまいります。どうか変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、2025年が皆様にとつて健康で実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 地域農業を支える 組織相互の連携強化を

JA北九農事組合  
組織運営委員会  
委員長  
**入江 勝**



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

地域農業の持続的な発展のためには、様々な組織が連携し、それぞれの強みを活かすことが不可欠です。農業を取り巻く環境は、高齢化、後継者不足、気候変動など、ますます複雑化しています。

私自身も高齢者と呼ばれる年齢になりました。私の農事組合では65歳未満の稲作農家はなくなり、外部の農家や組織に依存する事が増えています。地域住民にもジャンボタニシ駆除やコスモスの植栽や農用地、農業用水の保全活動に参加して頂いています。冬は暖冬のためかカメムシやチョウ目の害虫が大量発生、夏は真夏日が30日を超え熱中症の警報や注意報が発せられ、人や動物への感染症の発生が収まることはありませんでした。

このような状況は単一の組織だけでは対応が難しく、多様な主体が連携することで、より効果的な解決策を見つけてやすくなります。各組織が持つ情報を共有することで、新たなアイデアや課題解決策を生み出すことができます。地域農業の持続的な発展のためには、組織間の連携がますます重要になってきます。農事組合や組織運営委員会の活動を通して地域農業の活性化に少しでもお役に立てれば幸いです。

輝かしい新年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 「あい♡」があふれる 元氣な女性部を 目指して

女性部 部長  
**松本 すが子**



新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より女性部活動に對しましてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、JA北九女性部は、JA福岡県女性組織協議会が掲げる3カ年計画「JA女性想いをひとつに、かなえよう♡みんなでHAPPY!!」の最終年度として活動をおこないました。

7月に諫山謙介氏による講演「あなたに叶えるヒント」と題し全体支部長研修会をJA福岡教育センターで開催し、その後天守府天満宮を参拝しました。また、JAふくおか嘉穂女性部との意見交換会を開催し「女性部員増員について」や「次世代の女性部を作るためどうしたらいいのか」「人気の活動」など活発な意見交換ができたと思います。

12月は「全体ふれあいの旅」を開催し3地区106名が参加し山口市日帰りの旅に行つてきました。2月には「文化祭」を予定しています。

そして、2025年度から次期3カ年計画のメインテーマ「あい♡」からはじまる「元氣な地域」をみんなの力で合言葉に、わたしたち女性部は「食」や「農」の情報を広く発信し出会うた多くの仲間と共に「あい♡」があふれる元氣な女性部を目指します。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 新たな希望と挑戦で 切り開く 農業の未来

青年部 部長  
**田中 悠介**



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より青年部活動に、多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

生産資材の高騰や気候変動、農業者の減少など、昨今の農業を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。私たち青年部には、新たな挑戦と工夫を積み重ねていくことを求められていくと強く感じています。

農業は地域社会の未来を支える重要な産業です。私たちは、その可能性を信じ、持続可能な農業経営の構築や地域との連携を図り、青年部一同の知恵と力を結集して、農業の発展と地域の活性化に全力を尽くして参ります。

本年も、「次世代を担う農業者」としての責任を胸に、新たな希望とともに歩み続けます。皆様方には変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりましてさらなる飛躍と実り多き一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



# フォトスケッチ PHOTO SKETCH

JA北九で行われた活動を写真でプチ報告

## 10/28 令和6年度 福岡の麦・大豆づくり生産者研修会



令和6年度 福岡の麦・大豆づくり生産者研修会にて、中間市の花田正則さんが令和6年度福岡県麦作共励会最優秀賞と特別賞、遠賀町の森盛義さんが令和5年度福岡県大豆作経営改善共進会優秀賞と特別賞として表彰を受けました。

## 11/1・2 5JA 合同農機展示会

JA福岡京築にて農機展示会が開催され、試乗会やドローンの実演販売などが行われました。各メーカーの農機が集まり、多くの方が来場されました。



## 11/6 ブロッコリー出荷目合わせ会



遠賀中間地区ブロッコリー部会は、出荷目合わせ会を開催しました。花蕾の大きさを測定し、部会員とともに形などの出荷規格を確認。適期収穫の徹底や病虫害防除など今後の栽培管理について説明しました。

## 11/10 上津役まつり



11月10日に上津役市民センターで、「上津役まつり」が行われました。多くの方が来場され、賑わいを見せました。八幡支店の職員が参加し、野菜・果物の販売を行いました。

## 11/23 しめ縄飾り作り体験



遠賀町教育委員会は、しめ縄飾り作り体験を行いました。浅木・広渡・島門小学校の3校から集まった児童16名が参加しました。7月に行われたバケツ稲づくりに引き続き、今回は藁を使いしめ縄を作り、伝統工芸について学びました。子供たちは、苦戦しながらも協力して作業を進め、立派なしめ縄が完成しました。

## 11/21 キャベツ班全体会議



若松そさい部会キャベツ班は、若松野菜集出荷場で全体会議を開催しました。令和5年度の販売実績や令和6年度の販売方針について協議しました。

## 12/1 地元イベントで地域貢献



第57回遠賀・中間地区農業祭、JA北九旗野球大会で野球部が清掃活動を行いました。

## 鶴首カボチャ収穫



八幡西区の松岡金次さんのほ場にて、巨大な鶴首カボチャが収穫されました。友人から種をもらったことをきっかけに栽培をはじめ、今年で5年目になるのですが、「こんなに大きなものが出来たのは初めて」と話してくれました。長さは通常の二倍ほどの65cmで、重さは約6kgありました。

# 今月のJAさん

JA北九管内の事業所のJA職員や組織部員さんをご紹介します!



JA北九青年部東部支部

いちき たかのり  
一木 隆範



毎年6月頃に田植え体験、10月頃に稲刈り体験をおこなっています!

門司区で主にブロッコリーを栽培しており、令和6年6月に青年部に加入しました。近くに若手の農業者など気軽に相談する相手が少なかったため、横のつながりをつくりたいと思ったことがきっかけで、加入しました。

青年部では、同じ品目を栽培している部員などに気軽に相談でき、とても助かっています。現在は、ブロッコリーを約1ha作っていますが、今後は、仕事を今よりも効率よく作業できるよう意見交換を行い、作付面積を増やしていきたいです。

また、東部支部の活動では、地元の小学生への田植えや稲刈り体験学習のほか、年末に大地の恵み西中店にて餅つきなど地域農業の振興に努めています。

# 女性部と青年部の活動報告

## 青年部

### 11月23日 県青協小倉地区「食と農の日」イベント



食と農のイベントは平成11年7月16日に新しい農基法、「食料・農業・農村基本法」が制定されたことを記念し、「農業者にも農業の日を作ろう!」という思いから、JA福岡県青協で7月16日を【食と農の日】としています。その日を記念し、消費者へ食に関する理解や、地元農産物PRを目的に毎年即売会を開催しています。今回はJA福岡京築の採れたて市場にて、JA北九農産物のPRを行い、出品した農産物はほぼ完売となりました。

## 女性部

### 11月6日 東部地区女性部 健康教室



東部地区女性部は、東谷興農会館でディスコン大会を開催し、40人の部員が参加しました。8グループに分かれ、各グループ作戦を練りながら優勝を目指してがんばりました。はじめてディスコンをする人がほとんどでしたが、大盛況の大会となりました。

### 11月22日 中間支店女性部 「日帰り研修」



中間支店女性部は、日帰り研修に行ってきました。19人の部員が参加し、学校給食をはじめミニヨン ミニクロワッサンでおなじみのクラウン製パン工場などを見学しました。美味しいランチを楽しみ、星空のきれいなスペースLABO「プラネタリウム」を体感。充実した日を過ごしました。

### 11月25日 大蔵支店 洗濯バサミを使った飾り物



大蔵支店女性部14名は、大蔵支店会議室で、洗濯バサミを使ったネコの飾り物作りを行いました。予想以上に時間と手間がかかり大変でしたが、出来上がったネコにビーズをつけたリボンをつけたりと、それぞれかわいらしいオリジナルの作品が出来ました。





若松野菜集出荷場



遠賀町



花房小学校



北九州中央卸売市場

**プロッコリー班  
全体会議・出荷目合わせ会**

若松をさい部会プロッコリー班は、若松野菜集出荷場で全体会議を開催しました。令和5年度の販売実績や令和6年度の販売方針などについて協議し、出荷規格を確認しました。

会議後には、部会員が出荷したプロッコリーを手に取り、品質、規格、箱詰め方法など選別状況について協議しました。同班が出荷している若松産プロッコリーは集荷時に氷詰めするなど鮮度にこだわっています。また、同班の役員が、生産者が出荷した箱詰めされたプロッコリーの状態や出荷規格が守られているかを定期的に点検するなど、品質の維持・向上に取り組んでいます。



**博多蓄菜現地講習会**

11月13日、遠賀・中間地区の博多蓄菜生産者らは現地講習会を開催し、生産者4軒のほ場を巡回しました。

講習会では、10月に定植したのについて、葉の大きさや色合いなどの生育状況と今後の病害虫対策について確認。令和6年産は、病害虫対策と灌水対策を徹底した事もあり、生育は順調でした。同行した北九州普及指導センター職員は「今後の気象状況によって、軟腐病といった病気が増えるので対策を徹底するように」と注意を促しました。

福岡県産ブランド野菜「博多蓄菜」の出荷は、年明けから3月頃までを見込んでおり、今後も現地講習会や出荷目合わせ会などを通じて品質の維持向上を図ります。



**花房小学校  
サツマイモの収穫体験**

11月10日、若松区の花房小学校の畑でサツマイモの収穫体験を行いました。これはJA北九青年部西部支部が子供たちに農業を知ってもらうために開催している食育活動の一環で、3年前からおこなっている取り組みです。

6月中旬に植えたサツマイモは、雨が少なく中で大きく成長し、同小学校の1〜6年生が収穫しました。青年部員が収穫しやすいよう土をほぐし、次々と芋を掘り出しました。児童たちは、「こんなに大きいのがあった」「あっちにもありそう」など、楽しそうにサツマイモを収穫する姿が見られ、準備していたコンテナはサツマイモで一杯になり、合計で約250kg収穫されました。



**大葉春菊「うまかるーま」  
初競り**

大葉春菊を若い世代にも食べてもらいたいという思いから新たに名前を「うまかるーま」とし、商標登録してから初の競りが、11月1日、北九州中央卸売市場で行われました。

市場では、初競りを前に、「うまかるーま」を使った春菊ご飯と春菊しゅうまいが市場関係者に配布されました。また、岡村資巳出荷組合長より「今回のブランド化をきっかけに子供や若い世代にも食べてもらえるようPRしていきたい」とあいさつがありました。

東部地区野菜部会大葉春菊出荷組合では、生産者が小学校を訪れ、子供たちに授業を行うなど積極的に活動をおこなっており、まずは、北九州市内を中心に認知度向上に努めていきます。



## 北九トピックス

JA北九での行事や活動をご紹介します

**農業体験**

11月30日、JA北九は組合員アクティブメンバーシップの取り組みの一つとして、准組合員とその家族向けに農業体験を開催しました。准組合員に農作業を通して、「食」および「農」へ興味を持っていただき、農業の応援団としてJAや地域農業への理解を深めてもらうことを目的に開催しています。

9月中旬に行われた梨狩り体験、野菜の定植体験に引き続き2回目となる今回は、大根、白菜、キャベツ、プロッコリーの収穫体験を行いました。営農指導員より収穫の方法や注意点など説明があった後班ごとに収穫をしました。参加者からは「持ち帰れないほど大量です」「大きく育ってくれてうれしい」など満足の声が上がりました。



**小葉春菊目合わせ会**

11月21日、野菜部会小葉春菊出荷組合は山本集出荷場で出荷目合わせ会を開催し7人の生産者が参加しました。

この日は、3人の生産者が当日出荷した小葉春菊を出荷組合長が手に取り、重量や茎の切り口、葉の色などを点検しながら出荷規格を確認しました。また、小葉春菊出荷組合では今年度新たな取り組みとしてダンボール入り数の変更による出荷にかかる諸費用の軽減を行い、資材費や運賃価格が高騰した中でも生産者所得を維持向上できるように努めていきます。今年のお荷は、10月4日から始まっており、3月下旬ごろまでの出荷を見込んでいます。



**令和5年産イチゴ成績優秀者表彰式**

11月19日、県北地区広域販売センターにて令和5年産イチゴ成績優秀者表彰式が開催されました。

生産者の生産意欲向上により、品質向上・収量向上を図り、産地の生産振興に繋げていくため、同センター出荷者の成績優秀者に対して表彰をおこなっており、品質向上を図るための秀品大玉比率賞、収量向上を図るための反収売上賞で各3名が表彰されました。JA北九からは、一ノ瀬大輔さんが秀品大玉比率賞1位、芦塚覚さんが反収売上賞3位に選ばれました。

今年は夏場が非常に暑かったため、出荷が例年よりも2週間程度早くなることが予想されています。今後も品質管理を徹底的に行い、より良い品質を求めた出荷に努めていきます。



**若手職員全体交流会**

11月18日、入組1年目〜3年目の若手職員を対象に若手職員全体交流会を開催しました。全体交流会ではPR活動の一環として、お客様の来店される事業所が今以上に活気づいた店舗となることを目的に、折り紙でリースやクリスマスツリー、サンタクロースなどの飾りつけを制作しました。参加した職員は、久しぶりの折り紙作業に戸惑いつつもグループ内で協力し作業を行いました。完成した飾りつけは、各直売所、購買店舗、金融店舗に飾られています。この交流会は、他部署との面識や交流を行い、職員同士の親睦を深めること、愛組精神を向上させ、働くモチベーションの確立や相談機能の構築を目的におこなっております。



八幡西区



山本集出荷場



県北地区広域販売センター



本店





# 「軽油引取税」免税制度の申請手続きについて

免税軽油の代行申請手続きを下記の日程にて行います。

受付日	場所	時間
令和7年 1月9日(木)	芦屋支店	9:30~12:00
	水巻支店	13:30~16:00
令和7年 1月10日(金)	遠賀宮農経済センター (遠賀生産センター)	9:30~12:00
	岡垣支店 多目的ホール	13:30~16:00
令和7年 1月14日(火)	中間支店 2階会議室	9:30~12:00
	若松支店 2階小会議室	13:30~16:00
令和7年 1月15日(水)	八幡宮農経済センター (八幡購買店舗2階)	13:30~16:00
	曾根宮農経済センター (曾根購買店舗2階)	9:30~12:00
令和7年 1月16日(木)	西中支店 2階会議室	13:30~16:00
	遠賀西部燃料センター	9:30~12:00
令和7年 1月20日(月)	遠賀西部燃料センター	13:30~16:00
	遠賀西部燃料センター	9:30~12:00
令和7年 1月21日(火)	遠賀西部燃料センター	13:30~16:00

農業者の皆様へ

軽油はもっと安くなる

100cc -3,210円!?

1ℓあたり 32.1円 安い!

免税軽油を活用しましょう。



## お持ちいただくもの

- 耕作証明する書類 1通(市役所・役場の農業委員会にて発行)
  - 印鑑(シャチハタ不可)
  - 新規の方及び農機具に変更がある場合は、①②にプラスして③と④が必要となります。
  - 農機具のカラー写真(デジタルカメラ可)
  - 上記農機具の販売証明書(購入先発行)
- ※その他・・・【年間の作業予定表】や【耕作地の委託証明書】など、追加書類が必要な場合があります。手続き費用(300円)につきましては、後日 JA口座からの引落としとなります。

申請手続き等のお問い合わせは下記までお問い合わせください。

北九州農業協同組合  
遠賀西部燃料センター  
TEL:093-293-2367

## 電動カート試乗会 開催のお知らせ

今年度はより多くのお客様にご案内させていただく為に、各金融店舗にて実施致します。日程に関しましては、広報誌の折り込みチラシをご確認ください。ご不明点がございましたら、各購買店舗にお問い合わせください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

1月開催予定

1月 8日(水)	10:00~15:00	東谷支店
1月15日(水)	10:00~15:00	門司支店

※雨天時は中止となる場合がございます。ご了承ください。

声をつなぐ!! TAC通信 TOKOTON ATE COMMUNICATION

女性部 合馬支部では合馬めんま(仮)の試作の真っ最中

塩漬け〜塩抜きまではうまくいくよね

味うすいかも…

課題は特産品として売れるレベルの味付けと

加工工程ね

衛生基準が厳しくなったからねえ

もぐもぐ

なぜ女性部が合馬の特産品を考えているかって?

①地域

- ◎ たけのこが有名
- ◎ 高齢化が進み元気がない
- ◎ 放置竹林が増加

②女性部

合馬地区の次世代の仲間を増やしたい

こんな感じのストーリーを考えているのよ

③「地域の問題解決」を女性部の活動にする

- ◎ 合馬の竹を活用した特産品開発
- ◎ 活動を発信
- ◎ 地域を巻き込んで盛り上げよう

④効果

- ・ 放置竹林の解決
- ・ 女性部のメンバー(活動の賛同者)が増える
- ・ 合馬地区が元気に

お手伝いしてきましたー

両谷市民センター

地域おこし協力隊

TACロボ

JA北九の農業振興支援金を申請しましょう!





# お祭り特集



## 第37回 北九州市農林水産まつり

日付 11月16日(土)  
17日(日)

場所 北九州市立  
総合農事センター



キャベツスープの試食



大葉春菊「うまかるーま」の試食販売



野菜販売



大葉春菊「うまかるーま」の試食販売



## 第58回 遠賀・中間地区農業祭

日付 12月1日(日)

場所 芦屋ポートレース場

どちらのイベントも多くの来場者でにぎわい、  
地元農産物のPRを行いました！  
ご来場いただきありがとうございました！



青年部餅つき



女性部カレー販売



## 共進会表彰式受賞者



最優秀賞 福岡県知事賞 一ノ瀬大輔さん  
品目:イチゴ



優秀賞 八幡農林事務所長賞 門司輝夫さん  
品目:キャベツ



優良賞 農業祭実行委員長賞 石田伸一さん  
品目:青パパイア



## 組合員 Interview

# 地域に根ざした活動で、 農業と地域を支える

## 折尾支店管内 三浦 雅純さん



「JA北九では約40年にわたり、農業振興や地域の経済活動に関わってきました。職員としては組合員の方々のサポートする業務全般に携わり、その後、役員としてJA運営にも関与しました。退職後は、地域組織の役員として活動や不動産管理業、JA北九総代会では議長も務めさせていただきました。」

「長年にわたる活動を通じて感じられたやりがいは何ですか？」

「組合員の皆さんと直接関わりながら、農業経営や生活を支える仕事ができただけです。日々の業務を通じて、『ありがとう』という感謝の言葉をいただいたことが何よりの励みでした。役員としては、組織全体

を俯瞰し、意思決定に携わる責任の重さを感じましたが、それ以上に地域のために貢献できる喜びが大きかったです。その感謝の声に支えられたことで、自分の仕事に誰かの役に立っていると実感できました。」

「地域組織が直面している課題について教えてください。」

「一番大きな課題は、農事組合をはじめとした地域組織の維持が難しくなっていることです。特に高齢化や人口減少の影響で、組織の運営を担う人材が不足しています。従来のように地域のつながりを基盤にした活動が難しくなり、行事や共同作業が減少する一方、地域課題が複雑化している現状です。」

「その課題を解決するために大切だと思う姿勢や考え方を教えてください。」

「まず大切なのは、地域全体で支え合う意識を育てることです。高齢者に頼りきりではなく、若い世代や外部の支援も積極的に受け入れながら、地域の課題を共有する姿勢が必要です。さらに、組織運営に関しては負担を軽減する工夫が重要です。一部の人が過度に負担がかからないよう、役割を分担し、小規模でも無理なく継続できる仕組みを整えることが解決への近道だと思います。」



総代会で議長を務める三浦さん

「読書が趣味で、毎日欠かさず本を読んでいます。また、日刊紙を4誌購読しており、国内外の情勢を幅広くチェックすることが日課です。特に最近では、農産物の生育状況や価格、また日本の政権運営に関するニュースに関心を持っています。時事問題について深く知ること、自身の考えを整理したり、新しい視点を得ることができると楽しいですね。こうした情報収集が日々のリフレッシュにもつながっています。」

「行政・JAへの期待」

「食料・農業・農村基本法の改正は、日本の農業に新たな方向性を示す大きな転機となります。特に、今回の改正では、食料の持続的な供給に要する費用を適切に考慮した価格形成が重視されることに期待し

「蛇は昔から復活と再生を連想し、不老長寿や強い生命力、金運につながり縁起が良いとされています。新しい挑戦や変化への努力が必ず実(巳)を結ぶ年であって欲しいです。」

「40年以上にわたり、農業と地域の発展に尽力してきた三浦雅純さん。その活動には、「人と人をつなぐ」JA職員時代の経験が色濃く反映されています。三浦さんの地域を思う熱意が、これからの世代の大きな支えとなることでしょう。」

「趣味やリフレッシュ方法など、現在のライフスタイルについて教えてください。」

「読書が趣味で、毎日欠かさず本を読んでいます。また、日刊紙を4誌購読しており、国内外の情勢を幅広くチェックすることが日課です。特に最近では、農産物の生育状況や価格、また日本の政権運営に関するニュースに関心を持っています。時事問題について深く知ること、自身の考えを整理したり、新しい視点を得ることができると楽しいですね。こうした情報収集が日々のリフレッシュにもつながっています。」

「JAには、こうした法改正を的確に組合員に伝え、政策を現場で実現する橋渡し役としての活躍を期待しています。また、生産者が適切な価格で取引できる仕組みの構築や、持続可能な農業を支える施策の実現に力を注いでいただきたいと思っています。食料安全保障が重要視される中、JAが果たす役割はこれまで以上に大きなものとなるでしょう。」

「10年にむけて」



理事会だより

第8回 定例理事会

日時 令和6年11月27日(水)9:30~

場所 本店2階会議室1

全議案が可決、承認されました。

議案

- 1 令和6年度半期ディスクロージャー誌について
- 2 「反社会的勢力等への対応に関する要領」及び「マネー・ローンダリング等への対応に関する規則」の一部改正について
- 3 令和6年度総代選挙に関する選挙管理者・選挙立会人等の指名について
- 4 年末賞与の支給について
- 5 令和6年度産米(主食うるち米)JA北九概算金の追加支払いについて

報告事項

- 1 当座性貯金利息計算の誤りについて
- 2 令和6年度10月末主要事業実績について
- 3 12月行事予定について
- 4 令和6年度組合員優待券利用状況について
- 5 令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
- 6 マネロン等の防止にかかる対応状況(9月末基準)について
- 7 ドローンを活用したほ場管理に向けた取り組みについて
- 8 その他  
(1)JA福岡県大会について



とあ **長男 翔空** くん(2歳)      ゆづき **長女 悠月** ちゃん(4歳)  
こはる **次女 心陽** ちゃん(0歳1ヶ月)

お父さん・お母さん

みやの **宮野** しょうた **翔太** さん  
ゆうこ **悠子** さん

父母からのコメント

3人で仲良くいっぱい遊んでね!!

夫婦二人三脚

折尾支店管内

おだ **小田** としお **年男** さん(76)  
せつこ **節子** さん(75)



今後について何うと「お互い健康に気を付けながら、孫の成長を見守ることで」と照れくさそうに話してくれた仲の良い小田さんご夫婦でした。

年男さんが営業の仕事をしている頃、その取引先で勤めていた節子さんと出会い、結婚された小田さんご夫婦は今年で結婚52年目を迎えます。お二人は、結婚当初からほとんどケンカをしたことがないくらい仲が良く、コロナ禍前までは毎年のようにツアー旅行に参加したことがあるそうで、旅行好きな二人はこれまで47道府県全てに行ったことがあると話します。

年男さんの趣味は魚釣り、結婚当初からよく県外に行っており、息子さんも魚釣りをするようになってからは、親子でよく長崎県の五島列島に釣りに行ったそうです。節子さんは手先がとても器用で、ミシンを使って麻布製のシヨルターバッグを作り、普段出かけるときに使っているそうで、とても軽くて丈夫な作りに驚かされました。



節子さん手作りバッグ



五島で釣ったチヌ

くらしに1粒の豆知識

知って納得! 税金講座  
還付申告と還付加算金



日本は西暦と和暦を併用し、さらに「年」と「年度」という考え方が混在する複雑な社会ですが、所得税は「年」で計算します。所得税の確定申告は、毎年その年1月1日〜12月31日までの所得を、翌年2月16日〜3月15日の間(令和6年度分は曜日の関係で令和7年2月17日〜3月17日)に申告します。しかし、所得税の還付を受けるための申告は確定申告期間とは関係なく、その年の翌年1月1日から5年間提出することができ、つまり、2月16日を待たずに年明けすぐに提出しても構いませんし、3月15日を過ぎても最大5年間提出可能です。還付申告となる可能性があるのは、例えば「今年から住宅ローン控除の適用を受ける」「多額の医療費を支払い医療費控除を受ける」「前年の所得が高く予定納税したが、今年の所得は低かった」というような方です。また、令和6年に関しては定額減税により還付になる場合もあります。申告期間中、税務署は相談などとても混み合うので、還

付申告をする方は早めに取りかかることをお勧めします。

所得税の還付申告をすると、一定の手続きを経て還付金を受け取れます。その際には、払い過ぎていた税金に対しての利子のような性質の還付加算金が加算されることがあります。利率は、本則によると年利7.3%ですが、現在は金利が低いので特例基準割合による利率となっていて、だいたい1%前後です。

本来、自分のお金が戻ってきただけに、還付金を受け取るとなぜか得をしたような気分になりますね。さらに加算金まで付くなんてラッキーと思ったそのあなた。還付加算金は雑所得に該当します。還付加算金を受け取ったら、翌年の確定申告時において雑所得として申告するのを忘れないでください。雑所得は他の所得と合算され課税標準を構成し、超過累進の税率により課税の対象となります。

申告漏れしていないかチェックしてみましょう!



楽々 手軽に作れる cooking

煮汁まで飲み干せる、やさしい味  
ミルクふろふき大根



材料(2人分)

- 大根..... 8cm (300g)
- にんじん... 小1本 (100g)
- 大根の葉..... 少量
- 牛乳..... 300ml
- 水..... 50ml
- みりん..... 大さじ1
- 塩..... 小さじ1/4
- 豚ひき肉..... 100g
- 牛乳..... 100ml
- みそ..... 40g
- 砂糖..... 大さじ2
- かたくり粉... 小さじ1
- こしょう... 小さじ1/4
- ゆずの皮..... 適量

- 1 大根は2cm幅に切って皮をむきます。にんじんは皮をむき、長さを半分に切って縦半分に切ります。
- 2 鍋に湯約1Lを沸かし、①を入れ、10分間ゆでます。煮上がり間際に大根の葉も入れてサッとゆで、ざるにあげて手早く冷まします。
- 3 鍋に②を入れて中火にかけ、煮立つ直前に大根、にんじんを入れます。水で濡らした紙タオルで落とし
- 4 小鍋にひき肉を入れて広げ、そのまま中火にかけます。半分ほど色が変わったら2分ほど炒めます。③を混ぜ合わせて加え、弱火でとろみがつくまでよく混ぜながら煮ます。
- 5 器に③をスープごと盛って④をかけ、②の大根の葉を添え、ゆずの皮のせん切りを散らして出来上がり。



出典 ●「ミルクウェブサイト「ミルクレシピ」



# JA で年金をお受け取りの皆様へ

## 年金振込をご指定の方々への特典

年金受給者の同居のご家族様を対象に葬儀や法要に係るサービス・特典がご利用いただけます。

葬儀にかかる費用 + 葬儀及び法要に伴う仕出し料理 **5% OFF**

※年金友の会(年金受給者)以外の方は「やすらぎ会員(特典付き定期積金・定期貯金)」へ加入されますと同様の特典・サービスが受けられます。

## 組合員特典

祭壇・お棺・お骨壺・霊柩車20%程度割引など

※この他に、様々な特典やサービスがございます。

当JA組合員は、**組合員特典+年金友の会割引が、お得です。**

## JA北九やすらぎ会館

海老津斎場 水巻斎場 遠賀駅前斎場  
 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル  
 0120(282)505 0120(202)699 0120(293)404  
 若松斎場 小倉斎場 八幡斎場  
 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル 〇〇フリーダイヤル  
 0120(791)303 0120(422)731 0120(619)570  
<http://www.ja-kitakyu.or.jp/>

毎年芦屋ボートレース場で行われている農業祭が今年も行われる事をとても楽しみにしています。  
 (遠賀郡 B・Yさん)

農業祭はいかがでしたか?自分は女性部の作ったカレーライスをいただきました。具だくさんで美味しかったです。

## おたよりコーナー

最近、強盗が頻発しています。田舎こそ戸締りをしっかりしないとイケないと思いました。  
 (若松区 N・Aさん)

皆さま出掛けられる際は、戸締りをしっかりと行い、防犯対策をしましょう。また、特殊詐欺などの被害も増えておりますのでくれぐれもご注意ください。

豆知識コーナーを読んで、健康の大切さを考えて毎日の食事をとるよう心がけていたつもりでしたが、改めて大事なことだなと思いました。  
 (八幡西区 I・Kさん)

季節ごとの旬の食材を美味しく調理して食べ、健康な身体づくりをしていきましょう!

毎日の弁当にミニトマトを使っているのが若松トマトも機会があれば食べてみたいです。  
 (愛知県 K・Hさん)

JA北九直売所楽天市場店では、若松トマトを使用したジャムを販売しております!興味ございましたらぜひご賞味ください。

## 訃報

令和6年11月の葬儀のうち、喪主の方の承認をいただいた故人名を掲載しております。  
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

近藤 静子 様 八幡西区大字野面 岩崎 博喜 様 中間市長津  
 村田ミサヲ 様 遠賀町大字木守 平林 君江 様 小倉南区大字春吉  
 吉田 俊美 様 岡垣町大字高倉 林 タミ子 様 小倉南区市丸  
 大場 誠子 様 水巻町猪熊 立石 藤雄 様 小倉南区合馬

## クロスワードパズル

出題:ニコロ

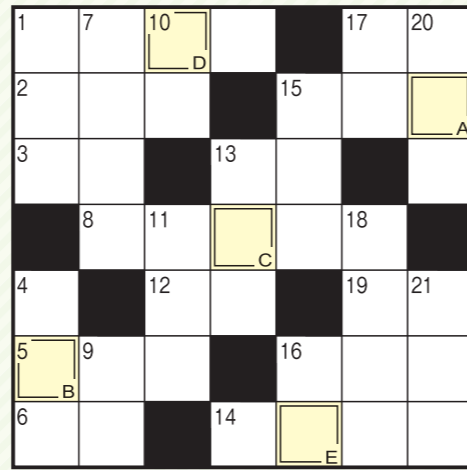
### ヨコのカギ

- 宝船の絵を枕の下に入れておくといふものが見られるとか
- 窓を開けて取り込みます
- カード式のホテルもあります
- 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- きねと臼でつくもの
- 「本の虫」と呼ばれることも
- 七草を入れて炊くことも
- 初詣で一年の——を祈った
- 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- マスカラを付けるところ
- 脊椎動物にはあります
- 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- 耳が冷えないようにイヤ——をつけた

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

### タテのカギ

- 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- サトイモの親芋のまわりにできます
- コートなどに用いる毛織物
- ここで話しても——があかないから見に行こう
- しんしんと降り積もるもの
- 箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- さんずい、うかんむりなど
- ほうきに乗って飛べるとか
- 10を3回かけ合わせると
- 縁起をかついで食べる受験生もいます
- おせち料理に入れる紅白の食材といえば
- チャールズ・チャップリンは——の王様です
- 可燃ではありません



答え A B C D E

クイズ応募者の中から抽選で3名様にプレゼント!

## 読者プレゼント

直売所・購買店舗でも使える「農協全国商品券」1000円分

### 当選者

尾上フサ子 様  
 松本 静子 様  
 上田 安子 様

### 11月号の答え

ホシガキ

プレゼント応募・お便り投稿方法

- 住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号
- クイズの答え⑥「きたきゅう」に対するご意見ご感想を必ずご記入の上、次の宛先までご応募ください。

ハガキ 〒807-1263 北九州市八幡西区金剛2丁目3-3 JAだより「きたきゅう」読者のページ係

FAX 619-2381

メール kouhou@ja-kitakyu.or.jp

※個人情報、賞品の発送のみに使用します。  
 ※お便りは割愛または補正させていただくことがあります。

応募締切

1月17日(金)  
 (消印有効)

## 1月の無料税務相談会

※ご相談希望の方は事前に電話でご予約ください

対象地区	日程	場所	相談時間	連絡先
西部地区	1月8日(水)	不動産センター (八幡西区穴生1-8-2)	9時~12時	☎644-0233
遠賀中間地区	1月14日(火)	遠賀支店 (遠賀町今古賀631-5)	9時~15時	☎293-2500
東部地区	1月15日(水)	小倉支店 (小倉南区富士見2-8-1)	9時~12時	☎931-1131

## 令和6年度 JA北九新入職員

新しく入組した職員です。よろしくお祈りします!



よど くにまさ  
 淀 邦将

配属先 直売課

抱負・意気込み

趣味/特技 音楽

組合員の方々に、早く名前と顔を覚えていただけるよう頑張ります。

## 売却物件

## 募集中

戸建  
 土地  
 事業用

こんなお悩み御座いませんか?

- 古くなったアパートを売却したいと思っている...
- 相続した不動産で困っており売却を検討している...
- 空き家の維持管理に悩んでいる...
- 所有する不動産を何か活用したいと思っている...



不動産に関するお悩みは、一度ご相談下さい!!!

## 北九州農業協同組合 不動産センター

住所 北九州市八幡西区穴生1-8-2  
 TEL 093-644-0233  
 E-mail fudousan@ja-kitakyu.or.jp

## 金融店舗からのお知らせ

### 一部金融店舗の窓口営業時間変更について

一部金融店舗において窓口の営業時間を変更(昼休業の導入)させていただきます。

組合員・利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

#### I. 昼休業開始日

令和7年1月6日(月)

#### II. 対象店舗(7店舗)

三ヶ森支店、穴生支店、木屋瀬支店、水巻支店、芦屋支店、石田支店、東谷支店

#### III. 昼休業時間帯

11:30 ~ 12:30

## JA北九組合員限定 優待券について

JA北九では「組合員優待券」を令和6年7月上旬に出資配当金通知書とともに組合員の皆さまへ発送しております。JA北九の直売所・購買店舗で使える500円券としてご利用いただけますので是非ご利用ください。



●「優待券」には有効期限がありますのでご注意ください。

有効期限: 令和6年12月30日まで

●その他、詳しい利用条件は「組合員優待券」をご確認ください。

●「組合員優待券」は紛失・盗難等による再発行は致しません。

### ◆お問い合わせ先◆

JA北九総務課 ☎093-619-2366  
 営業時間 8:30~17:00  
 (月~金※祝祭日を除く)

### 編集後記

毎月ご愛読いただきありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。(後藤)



JA北九年金友の会会員様限定  
**ホテルオークラJRハウステンボス宿泊**  
**佐賀呼子・鹿島満喫1泊2日の旅**

ご出発日: 令和7年2月20日(木)~21日(金)

募集期間: 令和7年1月10日(金)まで

■行程	○=下車観光 ◎=入場観光	※写真は全てイメージです。
日次	スケジュール	食事
2 / 20 (木)	08:30~09:00頃出発 北九州市内 ===== ○呼子朝市 ===== 呼子にて「イカ活き造り定食」(昼食) ===== ◎ハウステンボス(15:30頃~) 到着後はハウステンボスをお楽しみください。  【夕食】ハウステンボス内にてバーベキュー予定 【宿泊】ホテルオークラJRハウステンボス予定	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
2 / 21 (金)	09:00頃発 ホテル ===== ○祐徳稲荷神社 ===== ○鹿島酒蔵見学(散策) ===== 牡蠣小屋にて昼食 ===== 道の駅(鹿島または太良)にて買物・休憩  17:00頃予定 ===== 北九州市内	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

※上記行程は当日の天候や交通状況等の理由により、変更になる場合もございます。

※お食事内容につきましては、天候等の事情により手配出来ない場合もございます。その際は内容が変更になる場合もございます。

■旅行代金(2名1室利用)

2名様1室(大人)	お一人部屋追加代金
<b>49,500円</b>	<b>9,350円</b>

■最少催行人員/30名(バス1台当たり30~40名乗車の場合)

■食事/朝1回・昼2回・夕1回 ■添乗員/同行

■お申込金(おひとり様)/旅行代金の全額

■利用バス会社/西鉄グループバス予定

※お一人様部屋につきましては、数に限りがございます。場合によってはご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

ホテルオークラJRハウステンボス

ハウステンボスオフィシャルホテル  
 ハウステンボス入場口まで徒歩約2分と好立地!  
 温泉ご利用も可能なホテルとなっております。

※写真は全てイメージです。



見どころ満載! 観光地のご案内

- 呼子朝市 石川県の輪島、岐阜県の高山と並ぶ日本三大朝市の一つです。
- ハウステンボス ヨーロッパのような街並みを再現した日本最大級のテーマパーク  
 年中開催されている「光の王国」は四季折々のハウステンボスをお楽しみいただけます。  
 夕食はハウステンボス内「コリーダ」にてバーベキューを予定しております。
- 祐徳稲荷神社 祐徳稲荷神社京都の伏見稲荷大社、茨城の笠間稲荷神社と並ぶ日本三大稲荷のひとつといわれています。  
 地元では「祐徳さん」の名で親しまれ、年間300万人以上の参拝者が訪れる観光地となっております。
- 肥前酒蔵 多良岳山系の清水や良質なお米に恵まれたこの土地でお酒造りが盛んにおこなわれています。